

国内グループ会社

ゼオンポリミクス

会社紹介

ゼオンポリミクスは、日本ゼオンの合成ゴムを用いたゴムコンパウンドの製造を担う会社として 1967 年に設立されました。日本ゼオンの持つ優れた合成ゴムと、創立以来培われた当社のコンパウンド技術が相乗し、工業用ゴム部品などの素材として当社ゴムコンパウンド製品は多くの分野で使用されています。特に耐熱性、耐油性、耐摩耗性などの当社特殊ゴムコンパウンド分野では、自動車の機能ゴム部品の素材として使用されるなど、多くのお客様から厚い信頼を得ています。暮らしと産業を技術と信頼でささえるため「高品質企業を目指そう」をスローガンに、高い製品品質、高い会社品質でお客様のニーズに応えます。

環境安全活動

1. 産業廃棄物のゼロエミッション 100%継続

最終埋立処分量削減の活動を、2007 年度(180 トン以上)から開始し、外部中間処理業者にリサイクル推進を繰り返し働きかけ、2011 年にはリサイクル率 100%を達成しました。廃棄物の減量化には 3M(ムリ、ムダ、ムラ)の観点より徹底的に工程内ロスを削減し、2013 年の発生量は 148 トンまで抑えています。

2. CO₂ 排出量の削減

温室効果ガスの排出量削減の取り組みとして、効率の高い生産設備の導入や工法の改善、省エネ型照明の採用などを行っています。また、重油使用量を最小限に抑えるためにボイラー使用設備をなくす取り組みを実施し、燃料転換(A重油→LPG・電気)により、温室効果ガスである二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に努めています。今後はボイラーの使用ゼロを目指し、低 CO₂ のエネルギーへの転換により、環境対策をさらに進めていきます。

3. 環境関連データ

ゼオンポリミクス(株)大津事業所		2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	5	5	5	5	5
	使用量(トン)	194	148	165	146	122.0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	201	195	171	155	148
	埋立処分量(トン)	95	25	4.0	0.0	0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	45	50	49
CO ₂ 排出量(トン)		1,987	2,230	1,938	2,631	2,740
エネルギー使用量(原油換算、kL)		1,507	1,697	1,573	1,534	1,416

ゼオンポリミクス(株)川越事業所		2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	-	-	-
	使用量(トン)	56	9.8	-	-	-
	排出量(トン)	0.0	0.0	-	-	-
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	48	46	-	-	-
	埋立処分量(トン)	8.9	12	-	-	-
CO ₂ 排出量(トン)		414	103	-	-	-
エネルギー使用量(原油換算、kL)		266	56	-	-	-

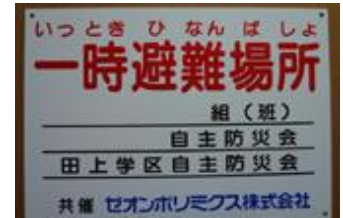
地域との共生活動

田上学区自主防災会に対し、「一時避難場所」の看板34枚(全体の25%)を寄贈しました。

2013年6月27日の「田上防災の日」には、約2,000名の参加者による、一時避難場所への避難・安否確認訓練が実施されました。

訓練後、田上学区自主防災会の幹部の方が、訓練の報告と看板寄贈に対しお礼に来場されました。

訓練報告によりますと、「一時避難場所」看板が目印となり迅速に訓練がされたとのことでした。今後も地域活動の環の中で積極的に役割を果たすべく、活動を展開していきます。



「一時避難場所」の看板